

2023年6月1日

ケーブルコンベンションの関連イベントとして開催する
「ケーブル技術ショー2024」に関する業務委託者の募集について

一般社団法人日本CATV技術協会

日本におけるケーブルテレビ業界の一大イベントのケーブルテレビショーは1984年に初開催され、2012年以降「ケーブルコンベンション」と名称を変え、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（以下、JCTA）、一般社団法人衛星放送協会、一般社団法人日本CATV技術協会（以下、JCTEA）の3団体が主催しています。

「ケーブル技術ショー」は、ケーブルコンベンションの関連イベントとしてJCTEAが幹事を担当し、技術展示会や技術セミナーを開催しています。

新型コロナウイルス感染症により社会活動、生活環境が急変し、感染拡大から3年を経過する中で、個々人の多様な環境やニーズを踏まえデジタル技術を活用し、“誰一人取り残されることなくデジタル化の恩恵を享受できる社会”の実現に向け、“地方からデジタルの実装を進め、地方と都市の差を縮め、都市の活力と地方のゆとりの両方を享受できる社会”を目指した「デジタル田園都市国家構想」に基づいた様々な取り組みが進められています。

今日、ケーブルテレビは約3,139万世帯（世帯普及率約52.5% 2022年11月時点）に普及し、地方における行政、産業、教育、医療など地域コミュニティと住民を結ぶ（G to B to C）社会インフラを担うサービスであり、様々な地域コミュニティと共に地域課題を解決するキープレイヤーとしてますます共創していく姿が期待される中、多チャンネル放送サービスのみならず通信サービスとの連携で、災害・防災情報の提供、地域情報の提供ほか、多様なサービスを提供しています。

当協会はケーブルテレビサービス・設備の安定運用を支える技術集団として、「ケーブル技術ショー」を開催し、新たな技術、新たなサービスソリューションの紹介の場、商談の場を提供しケーブルテレビ業界の継続的な発展を目的として2024年においても会場利用の技術展示会とweb活用のオンライン展示会のハイブリッド形態でケーブルコンベンション関連イベント「ケーブル技術ショー2024」を下記の通り開催します。

＜ケーブル技術ショー2024の概要＞

- | | |
|-----------|--|
| ○開催日時 | 2024年7月18日（木）9時30分～18時
7月19日（金）9時30分～17時
※設営・準備日：7月16日（火）～17日（水） |
| ○会場 | 東京国際フォーラム 地下2階 ホールE
※技術セミナーの実施場所は、隣接するセミナールーム（1）（2） |
| ○オンライン展示会 | 技術展示会開催前後の一定期間（約2ヵ月程度）
ケーブル技術ショー公式ホームページ |
| ○主催 | （一社）日本CATV技術協会、（一社）日本ケーブルテレビ連盟、
（一社）衛星放送協会 |

「ケーブル技術ショー2024」の業務委託先の募集を下記の日程で開始いたします。

1) 募集日程

- (1) 公募開始：2023年6月1日（木）
（一社）日本CATV技術協会ホームページにてお知らせ
- (2) 説明会：2023年6月12日（月）13時から約2時間 web開催
※説明会参加者は、2)項の窓口担当者へメールにて、参加連絡をお願いします。
開催の説明会 Zoom ID を提供いたします。
※当日公開の業務委託仕様書、募集要項に沿って説明を行います。
※事前に登録いただいた応募者全社を対象に説明を行います。
- (3) 事前質問：2023年8月22日（火）15時締切り
※2)項の窓口担当者へメールにて質問願います。
事前質問への回答：2023年8月24日（木）17時までに全社へメール
- (4) 書類提出締切り：2023年9月1日（金）15時
※業務委託仕様書、要領書にて要求される資料（企画書など）
- (5) 一次審査結果連絡：2023年10月3日（火）17時までに全社へメール
※一次審査の結果、上位3社（応募社数により変更する場合あり）に二次審査（プレゼンテーション）参加の連絡を行います。
- (6) 二次審査会（プレゼンテーション）開催：2023年10月16日（月）web開催
- (7) 業務委託事業者内定通知：2023年10月18日（水）
- (8) 業務委託事業者決定通知：2023年11月17日（金）

2) 担当窓口

一般社団法人 日本CATV技術協会 事業部（事業推進）
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-28-8 ラ・ベルティ新宿 6F
電 話 : 03-5273-4671
担 当 : 白柳 芳和 shirayanagi@catv.or.jp

留意事項

- (1) 参加に要する一切の費用は参加者負担とします。
- (2) 提出された全ての書類等は、本手続きにのみ使用し参加者には返却しません。
- (3) 提出期限以降における全ての提出書類の差し替え及び再提出は受け付けません。
- (4) 提出された書類に虚偽、又は不正があった場合は失格とします。
- (5) 新型コロナウイルス感染症等の影響により開催計画ならびに予算計画に変動の発生が予測される場合、発生した場合は委託金額及び業務内容を変更する可能性があります。

以上

『ケーブル技術ショー2024』 業務委託事業者 募集要項

目次

1.「ケーブル技術ショー2024」の目的・ねらい

2.「ケーブル技術ショー2024」開催概要

3.委託業務内容

4.評価項目

5.提出書類

6.業務委託事業者 募集～選定スケジュール

<参考資料1>展示会場 概要

<参考資料2>地下2階 展示ホール 平面図

<参考資料3>ケーブルテレビ業界の概況

1. 「ケーブル技術ショー2024」の目的・ねらい

ケーブルテレビは地方における行政、産業、教育、医療など地域コミュニティと住民を結ぶ（G to B to C）社会インフラを担うサービスであり、様々な地域コミュニティと共に地域課題を解決するキープレイヤーとしてますます共創していく姿が期待されています。

日本のケーブルテレビ業界最大のイベントである「ケーブル技術ショー2024」は、次の4点を、開催の主な目的・ねらいとしています。

- **地域DXを担うケーブルテレビの発展に貢献する、最新の技術やソリューション等を紹介する総合技術展示会とする。**→【出展者増へ】
- **システムベンダー/ICT関連企業等と、ケーブルテレビ事業者や地域DXを推進する自治体ほか地域コミュニティとのビジネスマッチングの場とする。**→【来場者増へ】
- **最新のケーブル関連技術や開発状況、業界動向等を紹介するセミナーやワークショップを通して、技術者の育成に寄与する。**→【人材育成に寄与】
- **ケーブルテレビの先進的かつ多様性ある取り組みを紹介し、地域社会インフラとしてのブランドイメージアップに貢献する。**→【業界ブランドイメージ向上へ】

以上の目的を効果的に実施するために、展示会に関する幅広い知見やイベント運営に関する経験と能力を有する外部事業者に委託することが適当であることから、公募型プロポーザル方式による委託事業者の選考を行います。

2. 「ケーブル技術ショー2024」開催概要

[1]「ケーブル技術ショー2024」技術展示会(リアル開催)

- 日程：2024年7月18日(木)、19日(金)
1日目：9時30分～18時、2日目：9時30分～17時
※展示会場準備 7月16(火)、17日(水)
- 会場：[展示会] 東京国際フォーラム 地下2階ホールE
[技術セミナー] 同上 隣接セミナー室(1)(2)
- 規模：[展示会] スペース5,000㎡
1小間6㎡(2×3m) 総小間数 約270小間

[技術セミナー] 約90席 2日間×2室
1日目：1時間×6枠×2室、2日目：1時間×5枠×2室
総枠数22枠(うち主催者枠2枠、最低1枠)

[2]「ケーブル技術ショー2024」オンライン展示会

- 技術展示会 開催前後1～2カ月間開催(6月中旬～8月中旬予定)
- 「ケーブル技術ショー」公式ホームページにて <https://www.catv-f.com/>

3. 委託業務内容

[1]運営体制構築

- ・業務の履行に必要な環境(電話、FAX、Eメール、住所、人員等)を整備し、事務局を設置し定期的に主催者と打ち合わせを行う。
- ・公式ホームページを前年度版から引き継ぎ(サーバーの移行等)、情報更新等を行う。

[2]展示会のコンセプト・開催内容の決定

- ・展示会のコンセプト(開催テーマ/キャッチコピー、ビジュアルイメージ)の作成、テーマ展示コーナー/主催者コーナー・セミナー等の企画、新規企画立案、後援・協賛・協力関係団体への名義依頼等。
- ・概算予算案の作成、管理・運営。
- ・自治体、防災関連、教育機関、観光関連、医療関連などDXと関わりのある地域コミュニティに対する来場や出展の推進。

[3]出展者募集に関する業務

- ・出展者(および技術セミナー)募集に必要な各種告知物の制作・案内(EDM発信等)。
- ・出展募集説明会、出展者説明会の開催。
- ・出展者からの問い合わせへの対応、申込み受付等、出展者へのサポート。
- ・出展者増に必要な取り組みを行う。

[4]来場者募集に関する業務

- ・開催案内に必要な各種制作物(パンフレット、ポスター等)の制作・案内(DM、EDM発信等)。
- ・プレスリリースの制作・各媒体への配信。
- ・公式ホームページの制作(出展者マイページ、来場者マイページ作成含む)・運営。
- ・来場者の増加につながるPR活動を行う。

[5]展示会(リアル開催)の運営

- ・展示会場のレイアウト作成、会場案内図のパネルやリーフレットの制作。
- ・会場設備(造作物・装飾物・電気工事等)、備品の準備等。
- ・テーマ展示コーナー/主催者コーナー・セミナー等の設営・撤去。
- ・受付、入場管理(QRコード使用)。
- ・看板・案内サインの制作・設置。来場者の誘導。
- ・運営マニュアルの作成(新型コロナウイルス感染症対策含む)、会場案内人員のディレクション等。
- ・来場者アンケート、出展者アンケートなどによる、満足度調査と要望の収集。

[6]オンライン展示会の運営

- ・公式ホームページにてオンライン展示会を開設。
- ・アクセス数の増加につながる企画を行う。
- ・アクセス数の集計および分析、来場者・出展者への満足度調査

[7]開催後の業務

- ・出展者、来場者アンケート集計情報の提出(2024年7月26日(第1回反省会実施)予定)
- ・展示会の開催報告書(写真・動画等)の提出・ホームページへの掲載(2024年8月23日予定)
オンライン展示会含む最終報告書の提出(2024年9月22日予定)
- ・業務の引継書の提出(各種データ、ノウハウ含む)(2023年9月20日予定)
- ・収支報告(委託料の請求) (2023年9月27日 *支払いは翌月末 予定)
- ・「ケーブル技術ショー2025」出展募集開始(2024年11月末予定)まで公式ホームページを運営・管理し、次年の業務委託事業者に移行する。

その他、上記各号に関連または付帯する業務。

※上記はすべてJCTEAと協議・承認された上で実施する。

4. 評価項目 下記項目を企画提案書に盛り込んでください

[1] 出展者増と出展者満足度向上について

- 1-a. 出展者が申し込みたくなる企画内容になっているか(新規分野の開拓含む)
- 1-b. 出展者が利用しやすい環境(会場レイアウト、出展者情報の宣伝等)が用意されているか
- 1-c. 出展者・来場者間の商談・情報交流の場となる企画になっているか
- 1-d. リアル展示とオンライン展示の連動
- 1-e. 会員に対する優遇策
- 1-f. アンケート回収数の増と、効率的な集計作業

[2] 来場者増と来場者満足度向上について

- 2-a. 集客に効果のある企画内容になっているか
- 2-b. 入場方法はわかりやすいか(展示会受付、入場口の格調性)
- 2-c. 入場管理(胸章の識別、QRコード等)、感染症対策は考慮されているか
- 2-d. 実施運営体制(JCTEAとの連携含む)およびスケジュール計画と管理方法
- 2-e. 来場者情報の収集とその活用手法の提案
- 2-f. 会場での展示案内サポート

4. 評価項目 下記項目を企画提案書に盛り込んでください

[3]収支改善の施策について

- 3-a. 出展者数を増やす工夫 or 出展料を増額する工夫 or 新たな収入源 など
収入増の施策が検討されているか
- 3-b. 支出削減の施策が検討されているか

[4]ケーブルテレビ業界のブランドイメージ向上等の施策について

- 4-a. 時流にマッチした(ケーブルテレビの先進性や多様性が伝わる)コンセプトや企画になっているか(テーマ展示コーナー・主催者セミナーの企画etc)
- 4-b. 安全・確実に運営できる実施体制になっているか
- 4-c. 「ケーブルコンベンション」との連動が考慮されているか
- 4-d. DX時代、業界外からの興味を引く内容とプロモーション施策になっているか
- 4-e. 周知広報の手法と規模、そして効果測定と検証
- 4-f. ポスターの適切性・新規性

5.提出書類

提出期限9月1日(金)15時必着で、下記書類(各書類2部もしくは電子データ)を、郵送又はメールにて提出してください。なお、収支計画書(JCTEA指定のExcelフォーマット使用)ならびに企画提案書(.pdf)はCD-Rに電子データを収録して提出してください。
また、郵送の場合は提出期限必着でお願いします。

- (1) 会社概要
- (2) 直近の事業実績・決算書
- (3) 過去の類似業務の実績、経験等記載書類
- (4) 実施体制(全体統括者・業務担当責任者・安全対策及び苦情対応など)
- (5) 参加資格の要件(別紙「仕様書」記載)を満たす証明資料
- (6) 本イベントの企画提案書
- (7) 本イベントの収支計画書(JCTEA指定のExcelフォーマットを使用)

提出先

一般社団法人 日本CATV技術協会 事業部(事業推進)
〒160-0022 東京都新宿区新宿6-28-8 ラ・ベルティ新宿6F
TEL.03-5273-4671
担当：白柳 芳和 shirayanagi@catv.or.jp

6.業務委託事業者 募集～選定スケジュール

2023年	内容
5月12日 (金)	「ケーブル技術ショー2024」開催・業務委託事業者募集の承認
6月1日 (木)	業務委託事業者募集告知 (協会ホームページ)
6月12日 (月)	業務委託説明会オンライン開催 仕様書・応募要領 提示・説明
6月28日 (水)	「ケーブル技術ショー2023」オンライン展示会 (～8/31)
7月20日 (木)	「ケーブル技術ショー2023」技術展示会開催 (～7/21)
8月22日 (火)	応募者からの事前質問締切(*8/24回答)
9月1日 (金)	業務委託応募書類 提出締切
10月2日 (月)	一次審査会 (書類審査) (10/3 結果連絡)
10月16日 (月)	二次審査会 (プレゼンテーション) (10/18業務委託事業者内定通知)
11月16日 (木)	理事会で業務委託事業者の承認 (11/17業務委託事業者へ連絡)
11月24日 (金)	業務委託契約締結
11月30日 (木)	出展者募集開始

<参考資料1>展示会場 概要

東京国際フォーラム

[展示会]Eブロック Exhibition Hall (1)(2)

- 展示ホール(約5,000m²)の展示スペースを小間売り
- 基本小間(幅3m×奥行き2m×高さ2.7m)

⇒ 約270小間

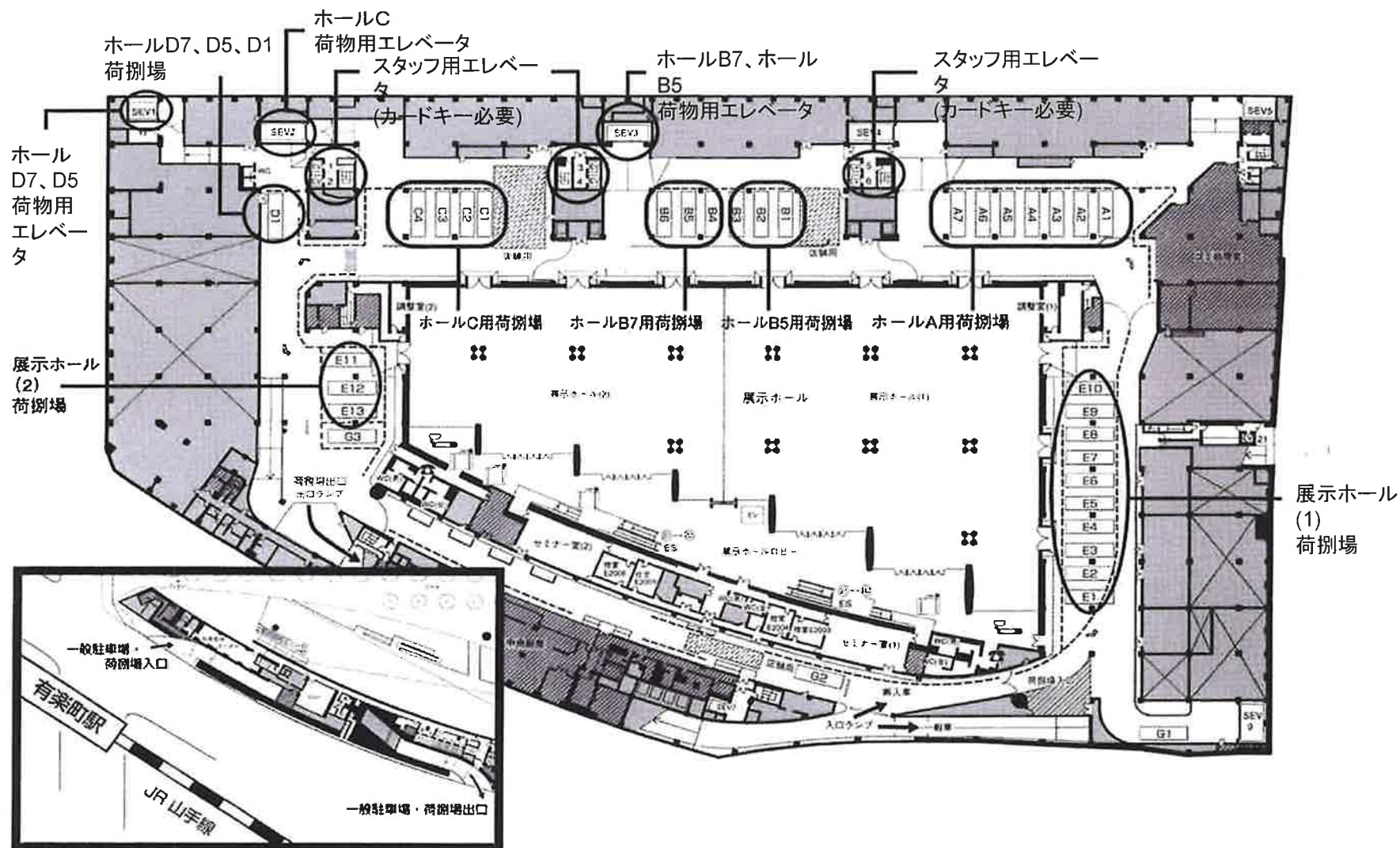
[技術セミナー]セミナー室(1)(2)

- 2日間の1時間枠 計22枠(うち主催者セミナー1or2枠)

<参考> 「ケーブル技術ショー公式ホームページ」

<https://www.catv-f.com/>

<参考資料2>地下2階 展示ホール 平面図



<参考資料3>ケーブルテレビ業界の概況

- ケーブルテレビの加入世帯は約3,139万世帯、世帯普及率は約52.5%(2022年11月総務省発表)。
- ケーブルテレビ事業者数は約464社、事業売上げ約1兆3,788億円(「ケーブル業界レポート2022」より)。
- 2021年6月に、ケーブルテレビ業界挙げて「2030ケーブルビジョン」を発表、次の6つのアクションプランを策定。

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| (1)地域における情報メディア・プラットフォームへ | (4)地域MNOとして第5のモバイルキャリアへ |
| (2)地域の魅力を創出するコンテンツ・プロデューサーに | (5)ケーブルIDで地域経済圏を構築 |
| (3)地域No.1ネットワークを構築 | (6)地域DXの担い手へ |

*総務省_ケーブルテレビポータルサイト参照

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/housou_suishin/catv_portal.html

その他、最近の動向として

- ・「ローカル5G」は、申請計139社のうち、20のケーブル事業者が免許取得(2022年11月末)。
地域課題(防災・減災、観光、林業、農業、水産業等)の解決に向けた実証・実装が推進されている。
- ・「地域BWA」は、94のケーブル事業者により約4万契約(2022年3月現在)。
災害時における自治体等との協定については、230のケーブル事業者(連盟正会員)が520自治体と協定を締結。
- ・「ケーブル4K」チャンネルを提供しているケーブルテレビ事業者は81社100局以上(2022年10月末)。
「ケーブル4K」では全国のケーブルテレビ局が制作した4K番組を統一編成している(168本)。
- ・「新4K8K衛星放送」視聴可能機器の出荷台数は約1,517万台、世帯普及率は約25%(2022年12月末)。
そのうちケーブルテレビ受信は236万台。

※1984年にケーブルテレビショーとして初回開催し、2012年よりケーブルコンベンション関連イベントとして「ケーブル技術ショー」の名称で開催している。*コロナ禍により2020年オンラインのみ開催、2021年以降は技術展示会とオンライン展示会のハイブリッド開催。

※直近の開催実績は、ケーブル技術ショー公式ページを参照 <https://www.catv-f.com>